

目 次

(★印は新潟県総合計画に関連する指標)

市町村編

指標編

1. 自然, 人口

1	総面積	94
2	可住地面積割合	94
3	人口総数	95
4	人口密度	95
5	出生率 (人口千人当たり)	96
6	死亡率 (人口千人当たり)	96
7	合計特殊出生率 ★	97
8	人口自然増減率 (人口千人当たり)	97
9	人口転入率	98
10	人口転出率	98
11	昼間人口 (常住人口100人当たり)	99
12	人口流入率 (人口千人当たり)	99
13	人口流出率 (人口千人当たり)	99
14	年齢 (3区分) 別人口割合	100
15	高齢者がいる世帯割合	101
16	高齢単身世帯割合	101
17	平均年齢	102
18	平均寿命	102
19	婚姻率 (人口千人当たり)	103
20	離婚率 (人口千人当たり)	103

1. 自然、人口

1 総面積

2 可住地面積割合

順位	市町村	総面積
	県 計	12,584.24 ※ km ²
1	村上 市	1,174.26 ※
2	上越 市	973.89
3	阿賀 町	952.89
4	魚沼 市	946.76
5	長岡 市	891.06 ※
6	佐渡 市	855.67
7	糸魚川 市	746.24 ※
8	新潟 市	726.46
9	十日町 市	590.39 ※
10	南魚沼 市	584.55
11	新発田 市	533.11
12	妙高 市	445.63
13	柏崎 市	442.03
14	三条 市	431.97
15	湯沢 町	357.29 ※
16	五泉 市	351.91 ※
17	関川 村	299.61 ※
18	胎内 市	264.89
19	阿賀野 市	192.74 ※
20	津南 町	170.21
21	小千谷 市	155.19
22	加茂 市	133.72
23	燕 市	110.96 ※
24	見附 市	77.91
25	出雲崎 町	44.38
26	聖籠 町	37.58
27	田上 町	31.71
28	刈羽 村	26.27
29	弥彦 村	25.17
30	粟島浦 村	9.78
摘 要	<p>資料出所:国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」 調査時点:令和元年10月1日 調査周期:毎年 算出方法:令和元年10月1日時点の電子国土基本図(地図情報)における海岸線と行政界で囲まれた地域を対象に面積測定を行う。</p> <p>※市町村間の行政界に境界未定部があるため、便宜上の概算数値。</p>	

順位	市町村	可住地面積割合
		%
1	燕 市	94.1
2	聖籠 町	94.0
3	新潟 市	92.3
4	弥彦 村	68.4
5	田上 町	64.2
6	見附 市	64.1
7	阿賀野 市	62.3
8	小千谷 市	58.1
9	刈羽 村	57.9
10	長岡 市	50.9
11	新発田 市	47.6
12	上越 市	44.2
13	五泉 市	43.5
14	胎内 市	39.3
	県 平 均	36.0
15	津南 町	35.2
16	柏崎 市	34.9
17	三条 市	34.6
18	南魚沼 市	33.4
19	十日町 市	32.4
20	出雲崎 町	30.9
21	加茂 市	28.6
22	佐渡 市	28.3
23	妙高 市	27.1
24	関川 村	24.5
25	村上 市	20.6
26	阿賀 町	18.9
27	糸魚川 市	18.2
28	湯沢 町	17.3
29	魚沼 市	16.7
30	粟島浦 村	11.8
摘 要	<p>資料出所:総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」 調査時点:平成30年 調査周期:毎年 算出方法:可住地面積 総面積</p> <p>注)可住地面積とは、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出した面積。</p>	

* 順位は数値の大きい方からつけています。

3 人口総数

順位	市町村	人口総数	人
	県 計	2,222,004	
1	新 潟 市	796,500	
2	長 岡 市	267,402	
3	上 越 市	189,881	
4	三 条 市	95,437	
5	新 発 田 市	95,339	
6	柏 崎 市	82,403	
7	燕 上 市	77,307	
8	村 上 市	58,096	
9	南 魚 沼 市	55,871	
10	佐 渡 市	52,928	
11	十 日 町 市	50,754	
12	五 泉 市	48,360	
13	糸 魚 川 市	41,325	
14	阿 賀 野 市	41,070	
15	見 附 市	39,389	
16	魚 沼 市	34,895	
17	小 千 谷 市	34,590	
18	妙 高 市	31,116	
19	胎 内 市	28,610	
20	加 茂 市	25,855	
21	聖 籠 町	14,015	
22	田 上 町	11,430	
23	阿 賀 町	10,233	
24	津 南 町	9,165	
25	湯 沢 町	7,907	
26	弥 彦 村	7,800	
27	関 川 村	5,252	
28	刈 羽 村	4,565	
29	出 雲 崎 町	4,159	
30	粟 島 浦 村	350	
摘 要	資料出所: 県統計課「新潟県の人口移動」 調査時点: 令和元年10月1日 調査周期: 毎年		

4 人口密度

順位	市町村	人口密度	人/km ²
1	新 潟 市	1096.4	
2	燕 上 市	696.7	
3	見 附 市	505.6	
4	聖 籠 町	372.9	
5	田 上 町	360.5	
6	弥 彦 村	309.9	
7	長 岡 市	300.1	
8	小 千 谷 市	222.9	
9	三 条 市	220.9	
10	阿 賀 野 市	213.1	
11	上 越 市	195.0	
12	加 茂 市	193.4	
13	柏 崎 市	186.4	
14	新 発 田 市	178.9	
	県 平 均	176.6	
15	刈 羽 村	173.8	
16	五 泉 市	137.4	
17	胎 内 市	108.0	
18	南 魚 沼 市	95.6	
19	出 雲 崎 町	93.7	
20	十 日 町 市	86.0	
21	妙 高 市	69.8	
22	佐 渡 市	61.9	
23	糸 魚 川 市	55.4	
24	津 南 町	53.8	
25	村 上 市	49.5	
26	魚 沼 市	36.9	
27	粟 島 浦 村	35.8	
28	湯 沢 町	22.1	
29	関 川 村	17.5	
30	阿 賀 町	10.7	
摘 要	[総人口] 資料出所: 県統計課「新潟県の人口移動」 調査時点: 令和元年10月1日 調査周期: 毎年 [総面積] 資料出所: 国土交通省国土地理院 「全国都道府県市区町村別面積調」 調査時点: 令和元年10月1日 調査周期: 毎年 [人口密度] 算出方法: $\frac{\text{総人口}}{\text{総面積}}$		

* 順位は数値の大きい方からつけています。

1. 自然、人口

5 出生率 (人口千人当たり)

順位	市町村	出生率
1	聖籠町	10.3
2	粟島浦村	8.2
3	刈羽村	7.7
4	新潟市	7.1
5	長岡市	6.9
5	新発田市	6.9
7	南魚沼市	6.7
8	上越市	6.6
県平均		6.5
9	小千谷市	6.5
10	三条市	6.3
10	燕市	6.3
12	柏崎	6.2
12	見附	6.2
14	魚沼	5.8
15	阿賀野	5.7
16	十日町	5.6
17	胎内	5.5
18	湯沢	5.2
19	加茂	5.1
19	津南	5.1
21	佐渡	4.9
21	弥彦	4.9
23	村上	4.7
23	糸川	4.7
23	妙高	4.7
26	五泉	4.6
27	関川	4.1
28	出雲崎	3.8
29	田上	3.6
30	阿賀	3.5
摘	資料出所: 県福祉保健部「人口動態統計(確定数)の概況」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 注1) 人口規模の小さい市町村の人口動態諸率は偶然変動の影響が大きいので数値取扱上注意が必要である。	
要	2) 率の算出に用いた人口 県平均: 総務省統計局「平成30年10月1日推計人口(日本人人口)」 市町村別: 県統計課「平成30年10月1日推計人口(総人口)」	

6 死亡率 (人口千人当たり)

順位	市町村	死亡率
1	阿賀町	25.4
2	出雲崎	24.7
3	佐渡	22.2
4	津南	21.6
5	関川	20.3
6	村上	17.5
7	加茂	17.3
8	妙高	17.1
9	五泉	16.7
10	十日町	16.3
11	糸川	16.2
12	弥彦	15.8
13	湯沢	15.3
14	魚沼	14.7
15	阿賀野	14.5
16	柏崎	13.7
16	新発田	13.7
16	胎内	13.7
県平均		13.5
19	小千谷	13.5
19	南魚沼	13.5
21	三条	13.4
22	上越	13.3
23	燕	13.2
24	長岡	13.1
25	見附	12.8
25	田上	12.8
27	新潟	11.3
28	粟島浦	11.0
29	刈羽	10.7
30	聖籠	10.6
摘	資料出所: 県福祉保健部「人口動態統計(確定数)の概況」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 注1) 人口規模の小さい市町村の人口動態諸率は偶然変動の影響が大きいので数値取扱上注意が必要である。	
要	2) 率の算出に用いた人口 県平均: 総務省統計局「平成30年10月1日推計人口(日本人人口)」 市町村別: 県統計課「平成30年10月1日推計人口(総人口)」	

* 順位は数値の大きい方からつけています。

7 合計特殊出生率 ★

順位	市町村	合計特殊出生率
1	粟島浦村	3.47
2	刈羽村	2.07
3	聖籠町	1.98
4	小千谷市	1.67
5	十日町市	1.65
6	魚沼市	1.62
6	津南町	1.62
8	柏崎市	1.54
8	佐渡市	1.54
10	上越市	1.51
10	阿賀町	1.51
12	長岡市	1.47
12	新発田市	1.47
14	糸魚川市	1.46
15	三条市	1.43
15	南魚沼市	1.43
15	湯沢町	1.43
県平均		1.41
18	胎内市	1.40
18	関川村	1.40
20	燕市	1.34
21	新潟市	1.33
21	村上市	1.33
23	加茂市	1.32
23	見附市	1.32
25	阿賀野市	1.30
26	妙高市	1.22
27	弥彦村	1.20
28	五泉市	1.15
29	出雲崎町	1.14
30	田上町	0.88
摘	資料出所: 県福祉保健部「福祉保健年報」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 注1) 合計特殊出生率は、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した指標。1人の女性が一生の間に産む子供数に相当する。 2) 率の算出に用いた人口	
要	県平均: 総務省統計局「平成30年10月1日推計人口(日本人人口)」 市町村別: 県統計課「平成30年10月1日推計人口(総人口)」	

8 人口自然増減率

(人口千人当たり)

順位	市町村	人口自然増減率
1	聖籠町	-0.2
2	粟島浦村	-2.7
3	刈羽村	-3.0
4	新潟市	-4.2
5	長岡市	-6.2
6	見附市	-6.6
7	上越市	-6.7
8	南魚沼市	-6.8
9	新発田市	-6.9
9	燕市	-6.9
県平均		-7.0
11	三条市	-7.0
11	小千谷市	-7.0
13	柏崎市	-7.5
14	胎内市	-8.2
15	阿賀野市	-8.8
16	魚沼市	-8.9
17	田上町	-9.2
18	湯沢町	-10.2
19	十日町市	-10.7
20	弥彦村	-10.9
21	糸魚川市	-11.5
22	五泉市	-12.1
23	加茂市	-12.2
24	妙高市	-12.4
25	村上市	-12.9
26	関川村	-16.2
27	津南町	-16.5
28	佐渡市	-17.3
29	出雲崎町	-21.0
30	阿賀町	-21.9
摘	[出生数、死亡数] 資料出所: 県福祉保健部「福祉保健年報」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 [総人口] 資料出所: 総務省統計局「推計人口」 調査時点: 平成30年10月1日 調査周期: 毎年 算出方法: $\frac{\text{自然増加数(出生数-死亡数)}}{\text{総人口}}$	
要	注1) 日本において発生した日本人に関する数値である。 2) 県平均の率算出の基礎人口は日本人人口である。	

* 順位は数値の大きい方からつけています。★は新潟県総合計画に関連する指標です。

11 昼間人口

(常住人口100人当たり)

12 人口流入率

(人口千人当たり)

13 人口流出率

(人口千人当たり)

順位	市町村	昼間人口	順位	市町村	人口流入率	順位	市町村	人口流出率
		人						
1	聖籠町	129.4	1	聖籠町	592.0	1	刈羽村	369.8
2	湯沢町	113.4	2	刈羽村	309.9	2	弥彦村	360.7
3	粟島浦村	104.3	3	湯沢町	244.8	3	田上町	358.9
4	三条市	103.9	4	弥彦村	226.0	4	聖籠町	297.4
5	長岡市	102.5	5	加茂市	213.1	5	見附市	277.4
6	柏崎市	102.3	6	燕市	197.8	6	出雲崎町	271.9
7	新潟市	101.5	7	三条市	185.9	7	加茂市	266.8
8	燕市	100.3	8	胎内市	171.1	8	関川村	256.9
8	佐渡市	100.3	9	小千谷市	161.7	9	阿賀野市	239.3
8	南魚沼市	100.3	10	出雲崎町	153.0	10	胎内市	202.0
11	上越市	100.2	11	見附市	147.2	11	燕市	196.0
12	津南町	100.0	12	新発田市	145.0	12	五泉市	193.6
	県平均	99.9	13	妙高市	144.1	13	妙高市	188.4
13	小千谷市	99.8	14	田上町	140.7	14	新発田市	171.3
14	糸魚川市	99.0	15	阿賀野市	134.5	15	小千谷市	163.5
15	十日町市	98.1	16	関川村	120.2	16	三条市	146.4
16	新発田市	97.3	17	津南町	117.0	17	魚沼市	131.3
17	村上市	97.1	18	長岡市	100.7	18	津南町	127.4
18	胎内市	96.8		県平均	94.6	19	湯沢町	109.7
19	阿賀町	96.1	19	五泉市	91.8	20	阿賀町	109.0
20	妙高市	95.4	20	南魚沼市	86.4	21	村上市	97.0
21	加茂市	94.6	21	柏崎市	84.2		県平均	95.5
22	魚沼市	94.5	22	魚沼市	76.9	22	南魚沼市	83.1
23	刈羽村	93.9	23	阿賀町	70.1	23	長岡市	76.1
24	五泉市	89.8	24	村上市	67.0	24	十日町市	74.3
25	阿賀野市	89.5	25	新潟市	63.6	25	柏崎市	61.6
26	出雲崎町	88.0	26	十日町市	56.7	26	新潟市	48.5
27	見附市	86.9	27	粟島浦村	54.1	27	上越市	44.6
28	弥彦村	86.2	28	上越市	45.8	28	糸魚川市	38.3
29	関川村	86.1	29	糸魚川市	29.2	29	粟島浦村	10.8
30	田上町	78.0	30	佐渡市	6.0	30	佐渡市	3.0
摘要	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 注1)算出に用いた昼間人口には従業地・通学地不詳及び労働力状態不詳を含む。また買物客などの非定常的な移動については考慮していない。 2)常住地による人口(夜間人口)とは、調査の時期に調査の地域に常住している人口であり、従業地・通学地不詳を含む。		摘要	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 算出方法:流入人口 常住人口 注1)流入人口とは、県内他市町村及び県外からの15歳以上の従業・通学者である。 2)算出に用いた常住人口には従業地・通学地不詳を含む。		摘要	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 算出方法:流出人口 常住人口 注1)流出人口とは、県内他市町村及び県外への15歳以上の従業・通学者である。 2)他市町村に従業・通学で、従業地・通学地不詳を含まない。 3)算出に用いた常住人口には従業地・通学地不詳を含む。	

* 順位は数値の大きい方からつけています。

14 年齢(3区分)別人口割合

順位	市町村	年齢(3区分)別人口割合		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口
	県平均	11.5	56.1	32.4
1	阿賀町	7.0	43.9	49.1
2	粟島浦村	10.9	45.7	43.4
3	出雲崎町	9.4	47.8	42.7
4	津南町	10.0	47.6	42.4
5	関川村	9.5	48.2	42.3
6	佐渡市	9.9	48.1	42.0
7	糸魚川市	10.0	50.1	39.8
8	十日町市	10.8	49.8	39.4
9	村上市	9.7	51.5	38.8
10	湯沢町	8.9	53.6	37.5
11	妙高市	10.4	52.8	36.8
12	魚沼市	10.7	52.6	36.7
13	田上町	9.3	54.2	36.6
14	加茂市	9.6	54.1	36.3
15	胎内市	10.7	53.2	36.0
16	五泉市	10.3	54.1	35.6
17	小千谷市	11.5	53.4	35.1
18	阿賀野市	11.1	55.0	33.9
19	柏崎市	10.8	55.6	33.7
20	南魚沼市	12.1	55.3	32.7
21	上越市	12.0	55.3	32.6
22	三条市	11.5	56.0	32.5
23	見附市	11.5	56.1	32.4
24	新発田市	11.9	56.0	32.1
25	刈羽村	12.9	55.5	31.7
26	弥彦村	12.1	56.7	31.3
27	長岡市	12.0	56.9	31.2
28	燕市	11.7	57.3	30.9
29	新潟市	11.8	58.8	29.3
30	聖籠町	14.9	59.3	25.9

摘	資料出所: 県統計課「新潟県の人口移動」
	調査時点: 令和元年10月1日
要	調査周期: 毎年
	算出方法: 年少人口割合 = $\frac{\text{年少人口(0歳~14歳)}}{\text{総人口}}$
	生産年齢人口割合 = $\frac{\text{生産年齢人口(15歳~64歳)}}{\text{総人口}}$
	老年人口割合 = $\frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{総人口}}$
	注)算出に用いた総人口には年齢不詳は含まない。

* 順位は数値の大きい方からつけています。

15 高齢者がいる世帯割合

順位	市町村	高齢者がいる世帯割合
		%
1	関川村	75.45
2	阿賀町	74.49
3	出雲崎町	71.66
4	津南町	70.78
5	十日町市	65.75
6	佐渡市	65.34
7	村上市	63.02
8	五泉市	62.62
9	粟島浦村	62.42
10	加茂市	61.93
11	糸魚川市	61.91
12	魚沼市	61.08
13	妙高市	60.81
14	田上町	60.64
15	阿賀野市	60.16
16	胎内市	59.56
17	小千谷市	58.98
18	弥彦村	56.64
19	見附市	56.23
20	三條市	56.09
21	南魚沼市	54.11
22	新発田市	54.01
23	刈羽村	52.89
24	燕市	52.62
25	上越市	52.07
26	湯沢町	51.61
	県平均	50.84
27	柏崎市	50.74
28	長岡市	49.55
29	聖籠町	48.88
30	新潟市	42.60
摘	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 算出方法:65歳以上の親族のいる 一般世帯数 一般世帯数	
要	注1)一般世帯とは、次のものをいう。 ①住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構成して住んでいる単身者 ②上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者 ③会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者 2)算出に用いた一般世帯数には家族類型不詳は含まない。	

16 高齢単身世帯割合

順位	市町村	高齢単身世帯割合
		%
1	阿賀町	19.28
2	佐渡市	17.22
3	粟島浦村	15.76
4	出雲崎町	15.61
5	湯沢町	14.29
6	糸魚川市	13.20
7	村上市	12.66
8	津南町	11.91
9	加茂市	11.67
10	関川村	11.41
11	妙高市	11.19
12	五泉市	10.68
13	十日町市	10.61
14	柏崎市	10.55
15	魚沼市	10.51
16	新発田市	9.76
	県平均	9.73
17	上越市	9.63
17	田上町	9.63
19	胎内市	9.49
20	三條市	9.32
21	新潟市	9.18
22	長岡市	8.76
23	燕市	8.42
24	小千谷市	8.37
25	刈羽村	8.33
26	見附市	8.28
27	阿賀野市	8.02
28	弥彦村	7.50
29	南魚沼市	7.05
30	聖籠町	5.42
摘	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 算出方法:65歳以上の高齢単身世帯数 一般世帯数	
要	注1)高齢単身世帯とは、65歳以上の一人のみの一般世帯をいう。 2)算出に用いた一般世帯数には家族類型不詳は含まない。	

* 順位は数値の大きい方からつけています。

1. 自然, 人口

17 平均年齢

18 平均寿命

順位	市町村	平均年齢
1	阿賀町	57.2
2	粟島浦村	55.7
3	津南町	54.8
4	出雲崎町	54.5
5	佐渡市	54.0
6	関川市	53.9
7	糸魚川市	52.4
8	十日町市	52.0
9	村上市	51.6
10	湯沢町	51.5
11	妙高市	50.9
11	魚沼市	50.9
13	加茂市	50.5
14	田上町	50.1
15	五泉市	50.0
15	胎内市	50.0
17	小千谷市	49.7
18	柏崎市	49.5
19	阿賀野市	49.1
20	阿見市	48.6
	県平均	48.5
21	三条市	48.5
21	新発田市	48.5
23	上越市	48.4
23	南魚沼市	48.4
25	刈羽村	48.2
26	長岡市	47.8
27	燕市	47.7
28	弥彦村	47.4
29	新潟市	46.8
30	聖籠町	44.5
摘要	資料出所:総務省統計局「国勢調査結果」 調査時点:平成27年10月1日 調査周期:5年毎 算出方法: $\frac{\text{年齢(各歳)} \times \text{各歳別人口}}{\text{各歳人口の合計}} + 0.5$ (年齢「不詳」を除く。)	

市町村	平均寿命				
	男	順位	女	順位	
		歳		歳	
県平均		80.7		87.3	
新潟市	鴻巣市	81.3	1	87.6	6
新潟市	長岡市	80.7	10	87.2	16
新潟市	三条市	80.6	15	86.8	27
新潟市	柏崎	80.7	10	87.1	24
新潟市	発田	80.1	26	87.2	16
新潟市	小千谷	81.1	3	87.5	9
新潟市	加茂	80.0	28	86.7	29
新潟市	十日町	81.0	5	87.6	6
新潟市	見附	81.0	5	87.2	16
新潟市	村上	79.4	30	87.2	16
新潟市	燕	80.6	15	87.0	26
新潟市	糸魚川	80.7	10	87.2	16
新潟市	妙高	80.7	10	87.7	5
新潟市	五泉	80.1	26	87.2	16
新潟市	上越	80.8	7	87.8	3
新潟市	阿賀野	80.4	19	87.3	12
新潟市	佐渡	79.7	29	86.8	27
新潟市	魚沼	80.4	19	87.4	10
新潟市	南魚沼	80.8	7	87.3	12
新潟市	胎内	80.5	17	87.9	2
新潟市	聖籠町	80.2	24	87.6	6
新潟市	弥彦村	80.4	19	87.1	24
新潟市	田上町	81.1	3	87.8	3
新潟市	阿賀町	80.2	24	87.3	12
新潟市	出雲崎町	80.4	19	86.5	30
新潟市	湯沢町	80.4	19	87.2	16
新潟市	津南	81.2	2	88.1	1
新潟市	刈羽村	80.8	7	87.2	16
新潟市	関川村	80.5	17	87.3	12
新潟市	粟島浦村	80.7	10	87.4	10
摘要	資料出所:厚生労働省「市区町村別生命表」 調査時点:平成27年				
	注)「市区町村別生命表」は、厚生労働省「人口動態統計(確定数)」による日本における日本人の死亡数(平成26年~28年)及び出生数(平成25年~28年)、総務省「平成27年国勢調査」による日本人人口(確定数)を基礎資料としており、平成26~28年の市区町村別の日本人の死亡状況を表している。				

* 順位は数値の大きい方からつけています。

19 婚姻率 (人口千人当たり)

順位	市町村	婚姻率
		件
1	粟島浦村	5.5
2	新潟市	4.2
2	長岡市	4.2
2	聖籠町	4.2
5	新発田市	4.1
6	上越市	4.0
	県平均	3.9
7	燕市	3.9
8	津南町	3.7
9	三條市	3.6
9	柏崎市	3.6
9	見附市	3.6
12	南魚沼市	3.5
13	村上市	3.4
13	胎内市	3.4
15	加茂市	3.3
16	加魚沼市	3.2
17	五泉市	3.1
17	阿賀野市	3.1
17	田上町	3.1
17	湯沢町	3.1
21	小千谷市	3.0
21	十日町市	3.0
23	糸魚川市	2.9
23	関川村	2.9
25	妙高市	2.8
26	佐渡市	2.6
26	出雲崎町	2.6
26	刈羽村	2.6
29	弥彦村	2.4
29	阿賀町	2.4
摘	資料出所: 県福祉保健部「人口動態統計(確定数)の概況」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 注1) 人口規模の小さい市町村の人口動態諸率は偶然変動の影響が大きいため数値取扱上注意が必要である。 2) 率の算出に用いた人口 県平均: 総務省統計局「平成30年10月1日推計人口(日本人人口)」 市町村別: 県統計課「平成30年10月1日推計人口(総人口)」	

20 離婚率 (人口千人当たり)

順位	市町村	離婚率
		件
1	湯沢町	2.0
2	聖籠町	1.8
3	胎内市	1.6
4	佐渡市	1.5
5	新発田市	1.4
5	柏崎市	1.4
	県平均	1.3
7	長岡市	1.3
7	上越市	1.3
7	魚沼市	1.3
7	南魚沼市	1.3
11	新発田市	1.2
11	加茂市	1.2
11	十日町市	1.2
11	燕市	1.2
11	田上町	1.2
16	糸魚川市	1.2
16	五泉市	1.1
16	刈羽村	1.1
19	三條市	1.0
19	見附市	1.0
19	妙高市	1.0
19	弥彦村	1.0
19	津南町	1.0
24	小千谷市	0.9
24	阿賀野市	0.9
24	関川村	0.9
27	村上市	0.8
27	阿賀町	0.8
29	出雲崎町	0.7
30	粟島浦村	-
摘	資料出所: 県福祉保健部「人口動態統計(確定数)の概況」 調査時点: 平成30年 調査周期: 毎年 注1) 人口規模の小さい市町村の人口動態諸率は偶然変動の影響が大きいため数値取扱上注意が必要である。 2) 率の算出に用いた人口 県平均: 総務省統計局「平成30年10月1日推計人口(日本人人口)」 市町村別: 県統計課「平成30年10月1日推計人口(総人口)」	

* 順位は数値の大きい方からつけています。